

2016 年度 第 2 回 単位互換・^{みやこ}京カレッジに関する事務担当者会議

次 第

日時：2016 年 11 月 11 日（金）

14：00～16：00

場所：キャンパスプラザ京都

第 1 会議室

I 開 会

II 単位互換・^{みやこ}京カレッジ共通の依頼・確認・報告事項

1. 2017 年度「プラザ科目」の出講案内について <別添資料>
2. 2017 年度シラバスの作成依頼と注意事項について <資料 1>
3. 2017 年度単位互換・京カレッジ開講に伴う確認事項について <資料 2>
4. その他

III 単位互換事業に関する確認事項

1. 2017 年度のプラザ推奨科目について <資料 3>
2. 2016 年度単位互換の出願状況について <資料 4>
3. 単位互換事業にかかわる連絡事項について <資料 5>
4. その他

IV ^{みやこ}京カレッジ事業に関する確認事項

1. 2017 年度京カレッジ「市民教養講座開設補助金」の採択について <資料 6>
2. 2016 年度生涯学習事業「京カレッジ」の出願状況について <資料 7>
3. 2017 年度の京カレッジ「大学リレー講座」について <資料 8>

V その他

1. 意見交換

VI 閉 会

以 上

2017 年度単位互換・京カレッジ

シラバス作成のお願いと注意事項

I. シラバスの登録及び修正期間について

2017 年度も単位互換・京カレッジ事業を実施するにあたり、各大学へ科目のご提供をお願いしたいと考えております。ぜひとも京都地域の大学生、社会人にとって魅力のある科目をご提供いただきますよう、お願いいたします。

シラバス情報の登録期間は、次のとおりです。単位互換・京カレッジ総合教務システム「e 京都ラーニング」(<https://el.consortium.or.jp/>) からご登録ください。

シラバス情報登録期間：2016 年 12 月 1 日（木）～2017 年 1 月 20 日（金）【厳 守】

※財団内の一斉停電日である 12 月 19 日（月）は除きます。

※上記期間以降のシラバス情報の訂正・追加等は大学コンソーシアム京都（以下、財団）が行いますので変更の場合は必ずご連絡ください。

※シラバスの入力内容に誤りがないか、投稿前に必ずご確認ください。

※シラバス入力締切以降に詳細が決定する科目については、財団にご連絡いただいた上で、締切までに仮情報を入力してください。また、確定後は、財団にて修正を行いますので、情報のご提供をお願いします。

※校正作業は以下のとおりいたします。

1. 「単位互換＋京カレッジの両方に提供の科目」または「京カレッジのみに提供の科目」

『京カレッジ生募集ガイド』作成における校正作業において、訂正・追加等を行います。
日程、方法等の詳細については、後日メールにてご連絡いたします。

2. 「単位互換のみに提供の科目」

シラバス登録期間以降の追加・訂正等は、文書にて大学コンソーシアム京都にご報告ください。締切は **2 月 15 日（水）**といたします。詳細は後日メールにて連絡いたします。

II. シラバスの作成について

単位互換・京カレッジ科目の 2017 年度のシラバスは「e 京都ラーニング」の次年度「シラバス入力」に入力いただきます。シラバス入力期間中は、2016 年度のシラバスのコピーデータを次年度「シラバス入力」から編集できるようになっておりますので、継続提供科目は、そのデータを次年度の内容に修正してください。新規科目については、「科目新規登録」からシラバスを入力してください。また、シラバス入力にあたっての注意事項を次ページ以降にまとめておりますので、内容をご確認の上、シラバスの作成を行ってください。

Ⅲ. 入力に関する説明

1. 「テーマ」の設定について

2016 年度より、単位互換制度・京カレッジにおけるテーマ設定を以下のとおり変更しました。シラバスの入力の際は、下記テーマ区分に合うようにテーマをご選択ください。

なお、大学コンソーシアム京都にてテーマ区分を変更した方がよいと判断した場合は、変更をお願いすることがありますことを予めご了承ください。

【2016 年度からのテーマ設定】

	テーマ	該当する科目
大学講義	A 京（みやこ）を学ぶ	京の歴史、伝統文化、産業、地域、観光など京都を多様な角度から学ぶ科目群
	B 歴史を学ぶ	日本史、世界史、考古学、地史学、民俗学、郷土史、古文書など歴史感を養う科目群
	C 文化・芸術を学ぶ	文学、古典、音楽、美術、デザイン、絵画、工芸、芸能など文化・芸術に親しむ科目群
	D ことば・言語を学ぶ	語学、言語学、外国語、表現、演劇、コミュニケーション法など表現を身に付ける学ぶ科目群
	E 教育・人生観を学ぶ	心理、教育、宗教学、哲学、倫理、思想など人の生き方、育て方を考える科目群
	F 生活・健康・スポーツを学ぶ	暮らし、福祉、看護、健康、スポーツ、生命医学などライフスタイルにかかわる知識を得る科目群
	G 自然・環境を学ぶ	環境学、地理学、農学、天文学、物理学、生物学、生態学など自然界に触れる科目群
	H 現代社会を学ぶ	法学、経済学、経営学、政治学、社会学、科学技術、情報学など多様な観点から現代社会を観察する科目群
	I 国際関係を学ぶ	法、政治、教育、福祉、比較文化、海外セミナーなどを通じて世界情勢を知り、グローバルな視点を養う科目群
市民教養講座（京カレ）	J 市民教養講座	大学が開講する公開講座やシンポジウムを通して、幅広い分野における教養を高めるプログラム
	K 京都力養成コース	歴史・文化・芸術等の宝庫である京都をフィールドに、蓄積された研究から京都をより深く学べる特色あるプログラム
	L 教養力養成コース	京カレッジ独自に提供される文化力・地域力（地域人材の育成）の向上を目的としたプログラム

2. 「制度種別」の選択について

単位互換科目のみの場合は「単位互換」、京カレッジ科目のみの場合は「京カレッジ」、両方に提供される科目については「単位互換／京カレッジ」を選択してください。

3. 「英文科目名」の入力について【単位互換のみ】

加盟大学の中には、事務処理の都合上、単位互換科目の「英文科目名称」の入力を必要とされている大学がございます。ほとんどの科目で入力されておりますが、一部の科目で入力されていない科目がございますので、極力「英文科目名称」を入力するようにしてください。

万が一、「英文科目名称」の入力が難しい大学ございましたら、財団までご相談ください。

4. 「履修対象大学」における「対象大学入力支援」の選択について

単位互換科目のみの場合は、「対象大学入力支援」ボックスの「単位互換」、京カレッジ科目のみの場合は「京カレッジ」、両方に提供される科目については「単位互換／京カレッジ」を選択してください。自動的に対象大学が表示されます。

5. 「開講期間」の入力について

具体的な日程、講時（時間帯を含む）を入力サンプルに従って詳細に入力してください。ブラザ科目における開講期間は「学年暦（ブラザ科目）」に沿って以下のとおりとします。開講期間以外の期間設定はできません。

※ 2017 年度は 12 月 23 日（土）～1 月 4 日（木）が講義休止期間となっていますので、ご注意ください。

※ オンキャンパス科目には科目開設大学の学年暦に沿って期間設定をお願いします。

6. 「開講形態」の入力について

e 京都ラーニングで選択できる「開講形態」（開講期）の種別が多くなっており、学生がシステムで科目検索を行う際に混乱が生じていたことから、2016 年度から以下のとおり科目種別を変更しました。

新開講形態	旧開講形態
前期・春学期	前期、春学期、前期集中、春学期集中
後期・秋学期	後期、秋学期、後期集中、秋学期集中
通年	通年
夏期集中	夏期集中
集中	集中（上記の4つの分類に当てはまらない科目）

【プラザ科目開講期間の設定】

曜日	期 間	開 始 日		終 了 日	
火	通 年	2017 年 4 月 11 日	から	2018 年 1 月 16 日	まで
	前期・春学期			2017 年 7 月 18 日	
	後期・秋学期	2017 年 9 月 26 日	から	2018 年 1 月 16 日	
水	通 年	2017 年 4 月 12 日	から	2018 年 1 月 17 日	まで
	前期・春学期			2017 年 7 月 26 日	
	後期・秋学期	2017 年 9 月 27 日	から	2018 年 1 月 17 日	
木	通 年	2017 年 4 月 13 日	から	2018 年 1 月 18 日	まで
	前期・春学期			2017 年 7 月 27 日	
	後期・秋学期	2017 年 9 月 28 日	から	2018 年 1 月 18 日	
金	通 年	2017 年 4 月 7 日	から	2018 年 1 月 12 日	まで
	前期・春学期			2017 年 7 月 21 日	
	後期・秋学期	2017 年 9 月 22 日	から	2018 年 1 月 12 日	
土	通 年	2017 年 4 月 8 日	から	2018 年 1 月 20 日	まで
	前期・春学期			2017 年 7 月 22 日	
	後期・秋学期	2017 年 9 月 30 日	から	2018 年 1 月 20 日	
日	通 年	2017 年 4 月 9 日	から	2018 年 1 月 14 日	まで
	前期・春学期			2017 年 7 月 16 日	
	後期・秋学期	2017 年 9 月 24 日	から	2018 年 1 月 14 日	

＜注意事項＞週 2 回以上開講している科目は、最初の日から最後の日までをご選択ください。

※夏期集中期間：2017 年 8 月 4 日～2017 年 9 月 20 日

7. 「開講曜日・講時」の入力について

開講曜日・講時を選択する欄については、以下を基準にしてください。

プラザ科目の場合	プラザ科目の時間割に沿って選択をしてください。
オンキャンパス科目の場合	科目開設大学の時間割に沿って選択をしてください。

※ 選択できる講時は 1 項目となります。2 講時にまたがる講義については、開始講時を選んでいただき、開講期間などに詳細を記載するようにしてください。

※ 開講期間に入力した曜日・講時と開講曜日・講時のチェックが一致しているかご確認いただきますようお願いいたします。

【プラザ科目時間割】

講時	時 間
1	9：00 ～ 10：30
2	10：50 ～ 12：20
3	12：40 ～ 14：10
4	14：30 ～ 16：00
5	16：20 ～ 17：50
6	18：10 ～ 19：40
7	20：00 ～ 21：30

8. 「授業形式」の選択について

授業形式については、以下の4項目からの選択となっております。

対面授業（プラザ）	キャンパスプラザ京都での授業
対面授業（オンキャンパス）	科目開設大学での授業
VOD	デジタルコンテンツでの授業
ブレンディッド	VODと対面授業の両方を含んだ授業

※キャンパスプラザ京都 6F 共同サテライト教室で行う授業は「オンキャンパス科目」扱いです。

9. 「その他特記事項」について

その他特記事項には、以下の例を参考に受講にあたっての注意点を記載してください。

	ケース	『その他特記事項』に以下を記載
①	科目名称を変更	「過去に〇〇〇（科目名）を受講した学生は、同一科目のため登録できません。」
②	同一科目を前期と後期別で開講	「前期に〇〇〇（科目名）を受講した学生は、同一科目のため後期は履修できません。」

10. 「講義スケジュール」の入力について

講義スケジュールについては、15回記載できるフォーマットをあらかじめ準備しております。15回以下の科目については、残りのフォーマットを削除いただきご記入ください。なお、シラバス形式統一のため記載の回数表示の変更はなるべくお避けください。

また、プラザ科目につきましては教室配当の際に、講義スケジュール欄に記載していただいた内容で教室調整をいたしますので、日時及びキャンパスプラザ以外を使用される等について詳しく記載していただきます様をお願いします。

11. 「掲載期間」「出願期間」「出願期間表示設定」について

上記項目は以下のとおり統一してください（前期登録に対応しています。）。

掲載期間	2017-03-8~2018-03-31 ※ 別途財団で設定をしますので入力不要です。
出願期間	2017-03-24~2017-04-13
出願期間表示設定	表示しない（初期設定どおり）
承認結果公開日	2017-04-21

12. 「開講期間設定」について

「開講期間設定」で設定する期間は、受講生が e 京都ラーニングにログインの後、履修科目のコース（Moodle）にアクセスができる期間です。この期間内に限り、e ラーニング科目では、VOD コンテンツが視聴でき、その他の科目でも、e 京都ラーニングに挙げた電子データ（レジュメ等）のダウンロードや課題の提出機能や小テスト機能等が活用できます。VOD コンテンツの視聴可能期間や、課題提出機能や小テスト機能を利用する場合は、その期間を踏まえて「開講期間」欄の開始年月日と終了年月日をそれぞれ入力してください。

なお、e ラーニング科目は履修可否決定後開始日を設定してください。

前期： 2017 年度は 4 月 21 日〈金〉以降

後期： 2017 年度は 9 月 28 日〈木〉以降

13. 開講しない科目について

2016 年度開講のうち 2017 年度に開講されない科目は、e 京都ラーニングから必ず削除してください。

14. 文字化けする可能性のある文字について

英語以外のアルファベット（フランス語の "è" など）や、中国語の漢字、外字などは、入力は可能ですが、e 京都ラーニング上では文字化けする可能性があります。代替の文字やカタカナで入力いただくなどのご対応をお願いします。

15. スペース、頭揃えの指定について

シラバスの校正・修正の際に、段落の頭揃えやスペースの間隔の修正などのご要望をいただくことがあります。e 京都ラーニング上では、システムの仕様との関係で対応できない場合もございますので、ご了承ください。

※ 京カレッジ募集ガイド（冊子）ではご要望どおり対応いたします。

以 上

【プラザ科目学年暦】

2017年度プラザ科目学年暦						
4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
①		①	①	①	②	②
16	17	18	19	20	21	22
②		②	②	②	③	③
23	24	25	26	27	28	29
③		③	③	③	④	
30						
④						
4/7 前期講義開始日						
4/29 昭和の日						
5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
		④				④
7	8	9	10	11	12	13
⑤		⑤	④	④	⑤	⑤
14	15	16	17	18	19	20
⑥		⑥	⑤	⑤	⑥	⑥
21	22	23	24	25	26	27
⑦		⑦	⑥	⑥	⑦	⑦
28	29	30	31			
⑧		⑧	⑦			
5/3 憲法記念日						
5/4 みどりの日						
5/5 こどもの日						
6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				⑦	⑧	⑧
4	5	6	7	8	9	10
⑨		⑨	⑧	⑧	⑨	⑨
11	12	13	14	15	16	17
⑩		⑩	⑨	⑨	⑩	⑩
18	19	20	21	22	23	24
⑪		⑪	⑩	⑩	⑪	⑪
25	26	27	28	29	30	
⑫		⑫	⑪	⑪	⑫	
7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
						⑫
2	3	4	5	6	7	8
⑬		⑬	⑫	⑫	⑬	⑬
9	10	11	12	13	14	15
⑭		⑭	⑬	⑬	⑭	⑭
16	17	18	19	20	21	22
⑮		⑮	⑭	⑭	⑮	⑮
23	24	25	26	27	28	29
補	補	⑮	⑮	試	試	
30	31					
試						
7/28～8/3 前期試験期間（8/6 試験予備日）						
7/17 海の日						
8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		試	試	試		
6	7	8	9	10	11	12
試						
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		
8/4～9/20 集中講義期間						
8/6 試験予備日						
8/11 山の日						
9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
				①	①	
24	25	26	27	28	29	30
①		①	①	②	②	①
9/21 後期講義開始日						
9/18 敬老の日						
9/23 秋分の日						
10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
②		②	②	③	③	②
8	9	10	11	12	13	14
③		③	③	④	④	③
15	16	17	18	19	20	21
④		④	④	⑤	⑤	④
22	23	24	25	26	27	28
⑤		⑤	⑤	⑥	⑥	⑤
29	30	31				
⑥		⑥				
10/9 体育の日						
11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			⑥	⑦		⑥
5	6	7	8	9	10	11
⑦		⑦	⑦	⑧	⑦	⑦
12	13	14	15	16	17	18
⑧		⑧	⑧	⑨	⑧	⑧
19	20	21	22	23	24	25
⑨		⑨	⑨		⑨	⑨
26	27	28	29	30		
⑩		⑩	⑩			
11/3 文化の日						
11/23 勤労感謝の日						
12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					⑩	⑩
3	4	5	6	7	8	9
⑪		⑪	⑪	⑪	⑪	⑪
10	11	12	13	14	15	16
⑫		⑫	⑫	⑫	⑫	⑫
17	18	19	20	21	22	23
⑬		⑬	⑬	⑬	⑬	
24	25	26	27	28	29	30
31						
12/23～1/4 講義休止期間						
12/23 天皇誕生日						
1月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
				⑭	⑭	⑬
7	8	9	10	11	12	13
⑭		⑭	⑭	⑭	⑮	⑭
14	15	16	17	18	19	20
⑮		⑮	⑮	⑮	補	⑮
21	22	23	24	25	26	27
		補	試	試	試	
28	29	30	31			
試		試				
1/5 講義再開						
1/24～1/30 後期試験期間（2/4 試験予備日）						
1/1 元日、1/8 成人の日						
2月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
試						
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			
2/11 建国記念の日						
2/4 試験予備日						
2/12 振替休日						
3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
3/21 春分の日						

・①～⑮の数字は前期・後期の各講義日15回を示す。「補」は補講、「試」は試験を表す。

・前期：4月7日（金）～7月27日（木） 試験期間：7月28日（金）～8月3日（木）

・後期：9月21日（木）～1月20日（土） 試験期間：1月24日（水）～1月30日（火）

2016（平成28）年11月11日

大学コンソーシアム京都加盟校
単位互換・京カレッジ事務担当者 各位

公益財団法人大学コンソーシアム京都
教育事業部

2017年度単位互換・京カレッジ開講に伴う確認事項について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素から単位互換・京カレッジ
両事業の運営にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、下記のとおりご回答くださいますようお願いいたします。

記

【確認事項】

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 参加大学地図・連絡先一覧 | 【京カレッジ提供校のみ】 |
| 2. 各大学・短期大学 手続一覧 | 【京カレッジ提供校のみ】 |
| 3. 各大学・短期大学図書館利用一覧 | 【京カレッジ提供校のみ】 |
| 4. 各大学の独自の生涯学習講座のご紹介 | 【京カレッジ提供校のみ】 |

※1～4は、京カレッジ募集ガイド及びHP等に掲載します。

変更の有無にかかわらず添付の「回答票」をご提出ください。修正のある場合は、
回答票にお書きいただくか、今年度の記載内容に朱書き訂正の上、ご提出願います。

5. 単位互換リーフレット・京カレッジ募集ガイド送付部数希望調査【全大学対象】

- ①添付エクセル表にて必要部数をお知らせください。なお、単位互換のリーフレットは
新入生と2年次生に全員に配布いただきたいと考えております。該当する学生数をお
知らせください。
- ②単位互換リーフレット（A3/三つ折り/6ページ）は2月下旬頃、京カレッジ募集ガイド
は3月上旬の発送を予定しています。
- ③添付エクセル表の大学名、送付先住所または送付部署に変更がある場合はお知らせく
ださい。

【回答方法】

2016年12月16日（金）までに回答票及び朱書き訂正した内容を、郵送・メール（PDF
添付等）・FAXにてご提出ください。

【お問い合わせ先】

大学コンソーシアム京都 単位互換・京カレッジ担当：馬渡・後藤・石垣
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都内
TEL. 075-353-9140 FAX. 075-353-9121
E-MAIL : tg@consortium.or.jp

2017 年度単位互換・京カレッジ開講に伴う確認事項 回答票

大学名		
回答者の情報	部署名	
	氏名	
	TEL	
	E-MAIL	
シラバス原稿 の担当者	部署名	
	氏名	
	TEL	
	E-MAIL	

確認事項	修正有無	内容を変更する【変更内容を記入してください】			
1. 参加大学地図・連絡先一覧	有・無				
2. 各大学・短期大学 手続一覧	有・無				
3. 各大学・短期大学図書館利用一覧	有・無	閲覧 ○×	貸出 ○×	利用時間	備考
4. 各大学の独自の生涯学習講座	有・無	窓口			
		住所			
		TEL			
		FAX			
		E-MAIL			
		主な生涯学習事業 (100 字以内)			
		URL			
募集ガイドに対するご意見等					

【2016 年 12 月 16 日（金）までに必ずご提出ください】

5. 2017年度版単位互換リーフレット・京カレッジ募集ガイド送付部数希望調査

送付先大学・短期大学(部)名	単位互換紹介リーフレット	京カレッジ募集ガイド	郵便番号	大学・短期大学(部)住所	送付先部課名	電話番号
池坊短期大学			〒606-8491	京都市下京区四条室町鶏鉾町	教務部	075-351-8595
大阪医科大学			〒569-8686	高槻市大学町2-7	学務部教育センター課	072-683-1221
大谷大学・短期大学部			〒603-8143	京都市北区小山上総町	学生支援部教務課	075-411-8117
京都華頂大学・華頂短期大学			〒605-0062	京都市東山区林下町3-456	学生部修学支援課	075-551-1282
京都大学			〒606-8501	京都市左京区吉田本町	教育推進・学生支援部教務企画課	075-753-2499
京都外国語大学・短期大学			〒615-8558	京都市右京区西院笠目町6	教務部	075-322-6764
京都学園大学・京都亀岡キャンパス			〒621-8555	亀岡市曾我部町南条大谷1-1	教育修学支援センター事務室	0771-29-2375
京都学園大学・京都太秦キャンパス			〒615-8577	京都市右京区山ノ内五反田町18	教育修学支援センター事務室	075-406-9118
京都教育大学			〒612-8522	京都市伏見区深草藤森町1	教務・入試課教務グループ	075-644-8548
京都経済短期大学			〒610-1195	京都市西京区大枝東長町3-1	学生支援課	075-331-3159
京都光華女子大学・短期大学部			〒615-0882	京都市右京区西京極葛野町38	学生サポートセンター修学担当	075-325-5309
京都工芸繊維大学			〒606-8585	京都市左京区松ヶ崎橋上町1	学務課学部教務係	075-724-7221
京都嵯峨芸術大学・短期大学部			〒616-8362	京都市右京区嵯峨五島町1	教務・学生支援グループ	075-864-7867
京都産業大学			〒603-8555	京都市北区上賀茂本山	教学センター	075-705-1425
京都女子大学			〒605-8501	京都市東山区今熊野北日吉町35番地	教職支援センター	075-531-7275
京都市立芸術大学			〒610-1197	京都市西京区大枝沓掛町13-6	教務学生課(教務担当)	075-334-2220
京都精華大学			〒606-8588	京都市左京区岩倉木野町137	教務課	075-702-5119
京都西山短期大学			〒617-0811	京都府長岡京市粟生西条26	教室室	075-951-0023
京都造形芸術大学			〒606-8271	京都市左京区北白川瓜生山2-116	教学事務室教学支援グループ	075-791-9125
京都橋大学			〒607-8175	京都市山科区大宅山田町34	学務第一課	075-574-4324
京都ノートルダム女子大学			〒606-0847	京都市左京区下鴨南野々神町1番地	教務課	075-706-3745
京都美術工芸大学			〒622-0041	京都府南丹市園部町二本松1-1	事務部	0771-63-1515
京都府立大学			〒606-8522	京都市左京区下鴨半木町1-5	学務課 教務担当	075-703-5118
京都府立医科大学			〒602-8566	京都市上京区河原町通広小路上の梶井町465	学生課	075-251-5228
京都文教大学			〒611-0041	宇治市横島町千足80	教務課	0774-25-2426
京都文教短期大学			〒611-0041	宇治市横島町千足80	教務課	0774-25-2411
京都薬科大学			〒607-8414	京都市山科区御陵中内町5	教務課	075-595-4613
種智院大学			〒612-8156	京都市伏見区向島西定請70番地	教務課	075-604-5600
昭和女子大学			〒154-8533	東京都世田谷区太子堂1-7-57	教育支援センター教務担当	03-3411-5117
成安造形大学			〒520-0248	大津市仰木の里東4-3-1	学生支援部門 教務課	077-574-2111
福知山公立大学・成美大学短期大学部			〒620-0886	福知山市字堀3370	教務学生課 教務係	0773-24-7100 0773-22-5582
京都聖母学院短期大学			〒612-6781	京都市伏見区深草田谷町1	学務課	075-643-6781
同志社大学・今出川キャンパス			〒602-8580	京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601	今出川校地教務課	075-251-3200
同志社大学・京田辺キャンパス			〒610-0394	京田辺市多々羅都谷1-3	今出川校地教務課学務共通係	0774-65-7053
同志社女子大学・京田辺キャンパス			〒610-0395	京田辺市興戸南鈴足97-1	教務課	0774-65-8413
同志社女子大学・今出川キャンパス			〒602-0893	京都市上京区今出川通寺町西入	教務課	075-251-4127
花園大学			〒604-8456	京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1	教務課	075-811-5181
佛教大学			〒603-8301	京都市北区紫野北花ノ坊町96	教務課	075-491-2141
平安女学院大学・短期大学部高槻キャンパス			〒569-1092	高槻市南平台5-81-1	教務チーム	072-693-2462
平安女学院大学 京都キャンパス			〒602-8013	京都市上京区下立売通烏丸西入五丁目町172-2	教務チーム	075-414-8160
明治国際医療大学			〒629-0392	南丹市日吉町保野田	教学課 教務担当	0771-72-1183
立命館大学・衣笠キャンパス			〒603-8577	京都市北区等持院北町56-1	教務課(至徳館4階)	075-466-3350
立命館大学・BKCキャンパス			〒525-8577	草津市野路東1-1-1	教務課(アドセナリオ1階)	077-561-3457
立命館大学・OICキャンパス						
龍谷大学・深草キャンパス			〒612-8577	京都市伏見区深草塚本町67	教学部	075-645-7891
龍谷大学・大宮キャンパス			〒600-8268	京都市下京区下魚棚通黒門東入大工町125-1	文学部教務課	075-343-3311
龍谷大学・瀬田キャンパス			〒520-2194	大津市瀬田大江町横谷1-5	瀬田教学部	077-543-7730
早稲田大学			〒169-8050	東京都新宿区戸塚町1-104	グローバルエデュケーションセンター	03-3204-8982

送付先大学・短期大学(部)名	単位互換紹介リーフレット	京カレッジ募集ガイド	郵便番号	大学・短期大学(部)住所	送付先部課名	電話番号
池坊短期大学	150	5	〒606-8491	京都市下京区四条室町鶏鉾町	教務部	075-351-8595
大阪医科大学	200	0	〒569-8686	高槻市大学町2-7	学務部教育センター課	072-683-1221
大谷大学・短期大学部	1450	65	〒603-8143	京都市北区小山上総町	学生支援部教務課	075-411-8117
京都華頂大学・華頂短期大学	600	50	〒605-0062	京都市東山区林下町3-456	学生部修学支援課	075-551-1282
京都大学	20	2	〒606-8501	京都市左京区吉田本町	教育推進・学生支援部教務企画課	075-753-2499
京都外国語大学・短期大学	100	10	〒615-8558	京都市右京区西院笠目町6	教務部	075-322-6764
京都学園大学・京都亀岡キャンパス	1,100	20	〒621-8555	亀岡市曾我部町南条大谷1-1	教育修学支援センター事務室	0771-29-2375
京都学園大学・京都太秦キャンパス	1,300	30	〒615-0096	京都市右京区山ノ内五反田町18	教育修学支援センター事務室	075-406-9118
京都教育大学	1100	4	〒612-8522	京都市伏見区深草藤森町1	教務・入試課教務グループ	075-644-8548
京都経済短期大学	400	5	〒610-1195	京都市西京区大枝東長町3-1	学生支援課	075-331-3159
京都光華女子大学・短期大学部	1250	6	〒615-0882	京都市右京区西京極葛野町38	学生サポートセンター修学担当	075-325-5309
京都工芸繊維大学	180	3	〒606-8585	京都市左京区松ヶ崎橋上町1	学務課学部教務係	075-724-7221
京都嵯峨芸術大学・短期大学部	550	20	〒616-8362	京都市右京区嵯峨五島町1	教務・学生支援グループ	075-864-7867
京都産業大学	10	10	〒603-8555	京都市北区上賀茂本山	教学センター	075-705-1985
京都女子大学	300	3	〒605-8501	京都市東山区今熊野北日吉町35番地	教務課	075-531-7048
京都市立芸術大学	100	3	〒610-1197	京都市西京区大枝沓掛町13-6	教務学生課(教務担当)	075-334-2222
京都精華大学	1800	5	〒606-8588	京都市左京区岩倉木野町137	教務課	075-702-5119
京都西山短期大学	50	5	〒617-0811	京都府長岡京市粟生西条26	教室室	075-951-0023
京都造形芸術大学	50	4	〒606-8271	京都市左京区北白川瓜生山2-116	教学事務室教学支援グループ	075-791-9165
京都橘大学	1000	50	〒607-8175	京都市山科区大宅山田町34	学務第一課	075-574-4324
京都ノートルダム女子大学	200	5	〒606-0847	京都市左京区下鴨南野々神町1番地	教務課	075-706-3745
京都美術工芸大学	140	5	〒622-0041	京都府南丹市園部町二本松1-1	事務部	0771-63-1515
京都府立大学	1000	10	〒606-8522	京都市左京区下鴨半木町1-5	学務課 教務担当	075-703-5118
京都府立医科大学	40	5	〒602-8566	京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465	学生課	075-251-5228
京都文教大学	1100	5	〒611-0041	宇治市横島町千足80	教務課	0774-25-2426
京都文教短期大学	500	5	〒611-0041	宇治市横島町千足80	教務課	0774-25-2411
京都薬科大学	850	5	〒607-8414	京都市山科区御陵中内町5	教務課	075-595-4613
種智院大学	20	10	〒612-8156	京都市伏見区向島西定請70番地	教務課	075-604-5600
昭和女子大学			〒154-8533	東京都世田谷区太子堂1-7-57	教育支援センター教務担当	03-3411-5117
成安造形大学	250	3	〒520-0248	大津市仰木の里東4-3-1	学生支援部門 教務課	077-574-2111
成美大学・成美大学短期大学部	120	120	〒620-0886	福知山市字堀3370	教務学生課 教務係	0773-24-7100
京都聖母学院短期大学	20	20	〒612-6781	京都市伏見区深草田谷町1	学務課	075-643-5304
同志社大学・今出川キャンパス	2,905	100	〒602-8580	京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601	今出川校地教務課	075-251-3200
同志社大学・京田辺キャンパス	95	50	〒610-0394	京田辺市多々羅都谷1-3	今出川校地教務課学務共通係	0774-65-7053
同志社女子大学・京田辺キャンパス	450	2	〒610-0395	京田辺市興戸南鈴立97-1	教務課	0774-65-8413
同志社女子大学・今出川キャンパス	350	2	〒602-0893	京都市上京区今出川通寺町西入	教務課	075-251-4127
花園大学	900	10	〒604-8456	京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1	教務課	075-811-5181
佛教大学	1000	30	〒603-8301	京都市北区紫野北花ノ坊町96	教務課	075-491-2141
平安女学院大学・短期大学部高槻キャンパス	200	5	〒569-1092	高槻市南平台5-81-1	教務チーム	072-693-2462
平安女学院大学 京都キャンパス	300	10	〒602-8013	京都市上京区下立売通烏丸西入五町目町172-2	教務チーム	075-414-8160
明治国際医療大学	300	3	〒629-0392	南丹市日吉町保野田	教学課 教務担当	0771-72-1183
立命館大学・衣笠キャンパス	500	200	〒603-8577	京都市北区等持院北町56-1	教務課(至徳館4階)	075-466-3350
立命館大学・BKCキャンパス	300	100	〒525-8577	草津市野路東1-1-1	教務課(アドセナリオ1階)	077-561-3457
立命館大学・OICキャンパス	300	100				
龍谷大学・深草キャンパス	500	15	〒612-8577	京都市伏見区深草塚本町67	教学部	075-645-7891
龍谷大学・大宮キャンパス	100	0	〒600-8268	京都市下京区下魚棚通黒門東入大工町125-1	文学部教務課	075-343-3311
龍谷大学・瀬田キャンパス	300	0	〒520-2194	大津市瀬田大江町横谷1-5	瀬田教学部	077-543-7730
早稲田大学	50	1	〒169-8050	東京都新宿区戸塚町1-104	グローバルエデュケーションセンター	03-3204-8982

2017 年度単位互換・京カレッジに関する確認事項

2017 年度単位互換・京カレッジ開講に伴う事前準備やリーフレット、募集ガイド作成等に関する確認事項を、本会議後にメールにてご連絡いたします。

つきましては、下記の内容をご確認いただき最新・正確な情報提供をお願いいたします。特に、紙媒体に掲載する情報は、各大学の記載内容もご参考いただき、読みやすさに配慮した工夫をお願いいたします。

なお、各様式のご回答期日は、12 月 16 日（金）までとさせていただきます。

	様式名	単位互換	京カレッジ
1	参加大学地図・連絡先一覧 変更有無調査	—	○
2	各大学・短期大学手続一覧 （京カレッジ募集ガイド掲載用）	—	○
3	各大学・短期大学図書館利用一覧 変更連絡調査（京カレッジ募集ガイド掲載用）	—	○
4	各大学の独自の生涯学習講座 窓口部署調査（京カレッジ募集ガイド掲載用）	—	○
5	単位互換リーフレット・京カレッジ募集ガイド送付部数希望調査 単位互換リーフレット（配布対象：新入生、2 年次生全員） 京カレッジ募集ガイド 送付部数調査表	○	○

上記の他、後日改めて「2017 年度学部学科・会場情報と出願資格の確認」についての調査を行います。ご協力くださいますようお願いいたします。

（ご報告期日：2017 年 1 月 20 日（金） ※シラバス登録最終日と同日です）

以 上

2017年度のプラザ推奨科目について

2017年度プラザ推奨科目として採択された、10大学から申請があった17件(新規1科目・継続16科目)について、下記のとおり報告します。

1. 2017年度新規開設科目

科目区分	科目名	大学	担当者	開講期間	開始年度	備考
世界遺産	特殊講義Ⅰ 「京都の文化遺産とその保護～清水地域の防災への取り組み」	立命館大学	大窪 健之	夏期集中	17	1年目

※科目区分 講義:プラザ推奨科目(講義形式) 演習・実習:プラザ推奨科目(演習・実習形式) 世界遺産:プラザ推奨科目(京都世界遺産PBL科目)

※上記のほかに、2件審議中。

2. 継続科目(16科目(3年目:13科目 2年目:3科目))

科目区分	科目名	大学	担当者	開講期間	開始年度	備考
講義	京都商業特別講座A	京都学園大学	堀池 敏男	前期	15	3年目
演習・実習	京都商業特別講座B	京都学園大学	堀池 敏男	夏期集中	15	3年目
講義	天文学と私たち ～神山天文台からのアプローチ～	京都産業大学	中道 晶香	夏期集中	15	3年目
講義	歴史都市京都の文化と観光 ～京都検定への誘い～	京都産業大学	吉野 秋二	夏期集中	15	3年目
講義	京都の歴史と文化遺産	京都橘大学	増渕 徹	夏期集中	15	3年目
演習・実習	人文学入門 ～現代社会の諸問題に立ち向かうために～	京都大学	児玉 聡	後期	15	3年目
演習・実習	特殊講義「運動と栄養と暮らしをエネルギーから考える」	立命館大学	海老 久美子	夏期集中	15	3年目
世界遺産	京都の世界遺産PBL ～上賀茂神社の魅力を学生の視点で発信する～	京都産業大学	若松 正志	通年	15	3年目
世界遺産	コミュニティマネジメント特論 世界遺産と学ぶ課題発見・解決過程	龍谷大学	笠井 賢紀	通年	15	3年目
世界遺産	世界遺産PBL講座 O2Oマーケティングによる地域活性化	同志社大学	多田 実	後期	15	3年目
世界遺産	遺産情報演習Ⅰ ～世界遺産醍醐寺プロジェクト活動をパブリック化する試み～	京都橘大学	登谷 伸宏	通年	15	3年目
世界遺産	特殊講義Ⅰ 「外国人観光客のための清水寺参詣曼荼羅<現代版>をつくる」	立命館大学	宗本 普作	通年	15	3年目
世界遺産	政策科学特別実習Ⅰ (京都の世界遺産 仁和寺)	立命館大学	桜井 政成	夏期集中	15	3年目
講義	若者と自殺 ～いのちのリレー講座～	京都ノートルダム女子大学	河瀬 雅紀	通年	16	2年目
演習・実習	地域公共人材特別講座(PBL入門)	龍谷大学	只友 景士	通年	16	2年目
世界遺産	「お山の」の魅力を探る・伝える	京都文教大学	手嶋 英貴	後期	16	2年目

3. 開設から3年が経過していないが、科目開設大学の都合により提供を中止する科目 なし

4. 開設から3年が経過し、15年度でプラザ推奨科目としての提供が終了する科目

科目区分	科目名	大学	担当者	開始年度
既存	Integrated Skills ～英語口と英語舌から発音力とリスニング力アップ～[高大連携]	京都外国語大学	倉田 誠	14
既存	Integrated Skills(コミュニケーション編)[高大連携]	京都外国語短期大学	DAVEY IAIN	14
講義	VB 特殊講義「関西の21世紀学」	立命館大学	宮脇 昇	14
演習・実習	特殊講義Ⅰ「京都の文化遺産とその保護」	立命館大学	大窪 健之	14
eラーニング科目	eビジネス論	京都光華女子大学	阿部 一晴	14

※科目区分 講義:プラザ推奨科目(講義形式) 演習・実習:プラザ推奨科目(演習・実習形式) 世界遺産:プラザ推奨科目(京都世界遺産PBL科目)

報告

2016 年度単位互換事業出願状況の報告について**1. 概要**

2016 年度の単位互換事業には、加盟校から 457 科目（前年度 589 科目）の提供があった。また、3 月 25 日から 4 月 14 日までを前期出願期間、9 月 7 日から 21 日まで後期出願期間として履修生を募ったところ、延べ 3,369 名（前年度 3,615 名）の出願があった。

なお、2015 年度までは単位互換科目の出願は、「前期（4 月）」「追加（6 月）」「後期（9 月）」の 3 回行っていた。しかし、このうち「追加（6 月）」については近年の追加登録時の出願状況等から、2016 年度以降（2015 年度をもって）廃止することとなった。

2. 実績

別紙参照

3. 総括**（1）提供科目数について**

2016 年度前期の単位互換提供科目数は、457 科目であり、昨年度の 589 科目から大幅な減少となった。昨年度と比較して科目提供数を 1 科目以上増加させている大学は、京都光華女子大学（9 科目増）、京都学園大学・京都嵯峨芸術大学・京都橘大学・京都文教大学（いずれも 2 科目増）及び同志社女子大学（1 科目増）の 6 大学のみとなった。科目提供をされている大半の大学は、提供科目数が昨年度同様もしくは減少している状況である。このことは、昨年度定められた「単位互換科目提供ガイドライン」により、「科目を提供する大学・短期大学（部）の学則に定める科目であること」「同一大学において、提供する科目名や講義概要が同じものについては 1 科目に選択して提供すること」などを各大学で踏まえた結果によるものである。このことについては、「提供科目を再整理する必要がある」との方向性が示されている第 4 ステージプランに沿った状況となっている。

（2）出願者数について

後期の出願者数は、263 名（前年度 270 名）であり、前期出願と同様、後期出願においても昨年度より出願者数が減少した。また、全出願者数は 3,369 名となり、前年度（2015 年度）3,615 名・前々年度（2014 年度）5,287 名から減少傾向は続いている。その原因としては、単位互換制度自体の学生の認知度が低下してきていることや、各大学における単位互換科目の履修制限が厳しくなっていることが考えられる。ただし、昨年度の前年度比 1,672 名減からすると、各大学における単位互換科目の履修制限が厳しくなっている環境下において出願者数の一定下げ止まりが見られると考えられる。なお、各大学においては、出願要件が設けられている（登録制限単位数の厳格化や G P A 等による履修制限）ほか、「出願科目については必ず講義を受けること」など周知が適正になされている状況がある。今後も、各大学の状況（学則や履修指導状況など）を踏まえつつ、学生のニーズに合った科目提供について検討をしていく必要がある。

以 上

大学・短期大学(部)名		2016年度(前期登録)							2016年度(後期登録)							2016年度 (前期+後期)										
		送出し			受入れ				提供 科目数	送出し			受入れ				提供 科目数	送出し			受入れ					
		出願者数1	履修可者数		出願者数2	受入学生数		出願者数1		履修可者数		出願者数2	受入学生数		出願者数	履修可者数		受入出願者数	受入学生数							
			増減	増減		増減	増減			増減	増減		増減	増減		増減			増減	増減	増減					
1	201	池坊短期大学	0	0	0	45	44	-31	3					3	3	1	1	1	0	0	0	0	48	-27	45	-30
2	202	大阪医科大学	1	1	-3	11	11	-6	2	0	0	0	0	4	-4	4	-4	1	1	-4	1	-4	15	-12	15	-12
3	-	大阪成蹊大学	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	204	大谷大学	8	8	1	18	18	-13	5									0	8	1	8	1	18	-16	18	-16
5	205	大谷大学短期大学部	0	0	0	15	15	0	2									0	0	0	0	0	15	-2	15	-2
6	206	華頂短期大学	1	1	1	1	1	1	1									0	1	1	1	1	1	1	1	1
7	207	京都大学	0	0	-6	120	119	10	43	0	0	0	0	8	2	8	2	1	0	-6	0	-6	128	7	127	9
8	208	京都外国語大学	8	7	-9	11	10	-5	8						-3		-3	0	8	-11	7	-9	11	-7	10	-8
9	209	京都外国語短期大学	1	1	-22	25	12	-14	6					1	1	1	1	1	1	-22	1	-22	26	0	13	-13
10	210	京都学園大学	66	57	21	333	333	118	11	28	-4	28	-3	9	9	9	9	2	94	17	85	10	342	119	342	119
11	211	京都教育大学	12	10	8	14	14	-12	27	0	0	0	0	9	-1	9	-1	12	12	10	10	8	23	-15	23	-15
12	212	京都経済短期大学	1	1	-1	19	19	1	2	0	0	0	0					0	1	-1	1	-1	19	0	19	1
13	213	京都光華女子大学	5	5	-15	90	90	-27	19	0	-1	0	-1	4	4	4	4	5	5	-16	5	-16	94	-36	94	-32
14	214	京都光華女子大学短期大学部	0	0	0	25	25	1	1	0	-1	0	-1					0	0	-2	0	-2	25	1	25	1
15	215	京都工芸繊維大学	18	18	-19	13	13	-14	4	2	2	2	2					0	20	-18	20	-18	13	-14	13	-14
16	216	京都嵯峨芸術大学	1	1	-10	12	12	4	5	2	2	2	2					0	3	-8	3	-8	12	4	12	4
17	217	京都嵯峨芸術大学短期大学部	4	4	-1	2	2	1	1	0	0	0	0					0	4	-1	4	-1	2	1	2	1
18	218	京都産業大学	216	210	-183	181	181	-13	29	95	-66	94	-65	5	3	5	3	12	311	-278	304	-273	186	-24	186	-23
19	219	京都女子大学	103	102	-47	7	5	-75	10									0	103	-46	102	-47	7	-75	5	-75
20	-	京都女子大学短期大学部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	221	京都市立芸術大学	3	3	3	17	15	2	18									0	3	-11	3	-11	17	4	15	2
22	222	京都精華大学	9	9	4	19	19	-76	11						-40		-40	0	9	4	9	4	19	-116	19	-116
23	223	京都西山短期大学	0	0	0	103	88	19	2									0	0	0	0	0	103	34	88	19
24	224	京都造形芸術大学	10	9	5	66	66	-38	20	0	0	0	0	13	2	13	2	4	10	6	9	5	79	-40	79	-38
25	225	京都橘大学	1	1	-1	62	18	-10	15	0	0	0	0	2	-1	2	-1	4	1	-1	1	-1	64	-12	20	-11
26	226	成美大学短期大学部	0	0	0			0	0									0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	227	京都ノートルダム女子大学	18	17	3	116	116	-3	17	3	3	3	3	14	12	14	12	8	21	6	20	5	130	8	130	8
28	228	京都府立大学	10	10	-19	29	22	7	6					27	0	27	0	2	10	-20	10	-19	56	13	49	6
29	229	京都府立医科大学	2	2	2	19	19	10	2									0	2	2	2	2	19	10	19	10
30	230	京都文教大学	20	19	15	14	14	1	15	9	9	9	9	13	6	13	6	6	29	25	28	24	27	7	27	7
31	231	京都文教短期大学	0	0	0	329	329	-18	6	0	0	0	0	18	-7	18	-7	2	0	0	0	0	347	-25	347	-25
32	232	京都薬科大学	5	4	-3	24	24	-3	2	0	0	0	0	20	-1	20	-1	1	5	-3	4	-4	44	-5	44	-5
33	233	種智院大学	4	4	4	16	16	-4	12	0	0		0	7	6	7	6	6	4	4	4	4	23	2	23	2
34	234	成安造形大学	10	10	6	41	29	6	4	5	1	5	1		-7		-5	0	15	6	15	6	41	5	29	1
35	235	京都聖母学院短期大学	0	0	0			0	0	0	0	0	0		-1			0	0	0	0	0	0	-1	0	0
36	236	同志社大学	48	46	-25	109	105	-51	27	1	-1	1	-1	39	-3	34	-7	11	49	-28	47	-30	148	-70	139	-74
37	237	同志社女子大学	21	21	-12	16	16	-3	11	4	4	4	4					0	25	-13	25	-12	16	-9	16	-3
38	238	花園大学	3	3	3	658	532	6	6									0	3	3	3	3	658	27	532	6
39	239	佛教大学	36	36	4	84	84	13	12	27	2	27	2	22	10	22	10	11	63	-1	63	-1	106	18	106	19
40	240	平安女学院大学	0	0	-1	15	14	0	8	0	0	0	0	7	-6	7	-6	4	0	-1	0	-1	22	-5	21	-6
41	241	平安女学院大学短期大学部	0	0	0			0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	242	明治国際医療大学	0	0	-1			0	0	0	-1	0	-1					0	0	-2	0	-2	0	0	0	0
43	243	立命館大学	2278	2067	131	43	43	-52	33									0	2,278	164	2,067	131	43	-53	43	-52
44	244	龍谷大学	151	145	-30	295	294	10	36	87	44	81	39	32	15	32	15	11	238	-1	226	-8	327	21	326	20
45	245	龍谷大学短期大学部	0	0	-2	56	56	49	4	0	0	0	0	6	-6	6	-6	1	0	-2	0	-2	62	43	62	43
46	246	早稲田大学	27	27	-1	32	20	-1	10	0	0	0	0					0	27	-2	27	-1	32	-5	20	-1
47	247	昭和女子大学	5	5	5			-2	0	0	0	0	0					0	5	5	5	5	0	-3	0	-3
48	-	昭和女子大学短期大学部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	249	京都華頂大学	0	0	0	1	1	1	1									0	0	0	0	0	1	1	1	1
50	250	京都美術工芸大学	0	0	0			0	0									0	0	0	0	0	0	0	0	0
51	703	成美大学→福知山公立大学	0	0	-2			0	0									0	0	-2	0	-2	0	0	0	0
計			3106	2864	-211	3106	2864	-211	457	263	-7	256	-10	263	-7	256	-10	106	3369	-246	3120	-292	3369	-246	3120	-292

単位互換事業に関する事務連絡について

1. 2016 年度開講科目の科目開設補助金の支給手続きについて

2016 年 10 月 22 日付でプラザ科目・プラザ推奨科目をご提供くださっている 25 大学・短期大学へ郵送にて手続文書を送付しております。

【手続きのお願い】

科目運営補助金支給対象の科目がある場合は、開設科目名、支給金額に誤りがないかどうかご確認いただき、支給申請書に振込口座のご記入、ならびに学長印あるいは大学印（公印）を押印の上、**11 月 16 日（水）＜必着＞迄に本財団へご返送**いただきますようお願いいたします。

（科目運営補助金のお振込は、2016 年 12 月以降を予定しております。）

※支給対象の科目がない場合は、ご返信は不要です。

2. プラザ科目の科目開設補助金の支給基準等について（2016 年度から）

＜「プラザ科目」の支給額＞

○科目運営補助金 半期 3 万円（通期 6 万円）

○支給基準 単位互換生・京カレッジ生が 10 名以上受講していること。

3. プラザ推奨科目の補助金の支給基準等について（2016 年度から）

対象科目	補助金名	支給額	条件	想定する用途
① プラザ推奨科目（講義形式）	科目運営補助金	100,000 円 ※財団規程による学外講師 2 名分の謝金+交通費相当額で算出	単位互換生・京カレッジ生が 10 名以上受講していること。	学外講師の招聘にかかる準備費、学外講師・TA 謝礼、教材費、その他開設・運営にかかる経費を科目開設大学の基準で使用。
② プラザ推奨科目（演習形式）	科目運営補助金	100,000 円	単位互換生が 1 名以上受講していること ※2 年連続で単位互換生が 0 名の場合、2 年目は支給しない	学外講師の招聘にかかる準備費、学外講師・TA 謝礼、教材費、その他経費を科目開設大学の基準で使用。
③ 京都世界遺産 PBL 科目	活動支援補助金	3 年まで：70,000 円	教員の申請に基づき実費を支給	授業活動の必要経費の支援 ・ワークや実習で使用する <u>消耗品費</u> 、 機材等の <u>賃借費</u> ・他団体・機関での実習や研修合宿などの <u>業務委託費</u> ・調査・研究に必要な <u>図書費</u> ・フィールドワーク等で必要な入場料・拝観料 ・成果物作成等にかかる <u>印刷製本費</u>

4. 「オンキャンパス科目」特例支給の廃止について

2015 年度第 1 回単位互換・京カレッジ担当者連絡会議（2015 年 7 月 17 日開催）においてお伝えしましたとおり、プラザ推奨科目の見直しに伴い 2016 年度から特例支給の措置を廃止されました。

5. 2018 年度以降の単位互換制度 e-learning 科目の取り扱いについて

2015 年度第 1 回教育事業企画検討委員会（2015 年 6 月 24 日開催）において単位互換制度 e-learning 科目は「2016 年度より新規科目の募集を停止する」ことが決定いたしました。

2016 年度第 2 回教育事業企画検討委員会（2016 年 11 月 4 日開催）において 2018 年度以降の単位互換制度 e-learning 科目について審議した結果、財団における同科目群のサポート体制の状況（費用面及び人材面）及び新規コンテンツを更新する環境が整っていない状況等を鑑み、同科目群について 2017 年度をもって提供を廃止させていただくこととなりました。ただし、移行措置として 2018 年度に限り既存 e-learning 科目の提供も受けます。

6. 2017 年度 e-learning 科目のコンテンツの改修について

既存の e-learning 科目で、2017 年に一部コンテンツの改修をお考え中の科目がございましたら、予算措置の都合上、12 月 6 日（火）までに、財団までご相談ください。

7. 単位互換パンフレットの配布依頼について

単位互換制度をより多くの学生に利用していただけるよう、単位互換制度の紹介パンフレットを発行しています。近年の年次別の出願者数を見ると低年次生の出願率が低いことから、新入生と 2 年次生には可能な範囲で全員に配布いただきたいと考えております。

集約については先ほど議題でご依頼しましたとおりです。ご協力の程、宜しくお願い致します。

8. 出願期間の財団 Web ページでの公開について

単位互換科目への出願期間は、財団が定める期間内で各大学にて個別設定いただき、それに基づいて出願期間を財団 Web ページにて公開いたしております。

※ 時間の設定についてご注意ください。

たとえば、「4 月 18 日 0:00 までを出願期間」と設定されますと、4 月 18 日の午前 0 時に財団 Web における当該大学の公開が終了いたします。（4 月 17 日で公開が終了することになります。）

9. オンキャンパス科目の教室について

例年、初回授業開始前に、単位互換科目の受講生から講義教室に関する質問が多く寄せられます。

プラザ科目については、財団 Web ページ及び掲示板に掲載しておりますが、オンキャンパス科目の講義教室は、情報の掲出場所も分からない場合が多いので、各大学におかれましては、e 京都ラーニングのお知らせ機能等で、教室情報の掲出場所や教室の場所を学生にお知らせいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

10. 個人情報等の管理について

各大学におかれましては、e 京都ラーニングシステム以外でも、単位互換履修生証の発行や成績など、個人情報に記載された書類や資料のやり取りをされる場面もあるかと思えます。財団も含め個人情報の取り扱いについては引き続き留意しますので、各大学におかれましてもご協力のほど、よろしくお願い致します。

以 上

2017 年度京カレッジ「市民教養講座開設補助費」の採択について（報告）

2016 年度第 2 回教育事業企画検討委員会（2016 年 11 月 4 日開催）において、下記のとおり「京都力養成コース」5 大学および「教養力養成コース」1 機関から申請があった合計 6 件について、2017 年度京カレッジ「市民教養講座開設補助費」として採択された。

記

<京都力養成コース>

No.	大学名	区分	科目名
1	大谷大学	入門	本願寺の歴史と東本願寺の現在
2	京都産業大学	演習 実習	京都の「中心」に関する歴史と社会 －多様な資料と手法によるアプローチ－
3	平安女学院大学	演習 実習	京都力としての「銭湯観光」① －詩・エッセイ・俳句で発信する生活の中 の観光資源－
4	龍谷大学	入門	祇園祭－温故知新 －祇園祭の深遠を学び、鉾町を探索する－
5	放送大学京都学習センター	入門	機能性京漬物の世界 －新しい時代の糠漬け－

※上記の他に 1 件審議中。

<教養力養成コース>

No.	大学名	区分	科目名
1	京都・大学ミュージアム連携	入門	「知の宝庫」としての大学ミュージアム －京都・大学ミュージアム連携のお宝紹介－

以 上

報告

2016年度 生涯学習事業「京カレッジ」の出願状況報告について

1. 概要

(1) 提供科目について

以下の3分野で本財団加盟校の大学講義・公開講座を2016年度は314科目を提供する。

- ①大学講義(A～I) 単位修得も可能な科目(科目等履修生・聴講生)
- ②市民教養講座(J) 健康・芸術・文化など幅広く学べる講座
- ③京都力養成コース(K) 京都をより深く学べるコース

※京都力養成コースに京都学講座を大学コンソーシアム京都主催として開講する。

(2) 広報活動について

- ①財団ホームページに京カレッジ案内掲載(メールフォームによる募集ガイド請求)
- ②過年度の受講者及び資料請求者へ募集ガイドを送付
- ③市役所、区役所、図書館等市関係施設23か所にチラシを配布
- ④広報用ポスター配布 17か所(市役所、区役所等)＋地下鉄各駅
- ⑤市役所、区役所、図書館及び加盟大学・短期大学で募集ガイドを配布
- ⑥きょうと市民しんぶんの記事掲載
- ⑦幼保特例プログラム科目広報として、幼稚園・保育園へガイドを郵送
- ⑧京都新聞・朝日新聞・読売新聞に広告掲載
- ⑨特別企画「まちかどの神さん・仏さん」を3月12日(土)にキャンパスプラザ京都で開催(来場者421名)

(3) 出願方法・受付期間

- ①郵送:2016年3月8日(火)～19日(土)必着
- ②持参:2016年3月18日(金)～19日(土) 10:00～16:00で受付
- ※後期募集科目は7月23日(土)に大学コンソーシアム京都のホームページに掲載予定
- ①郵送:2016年8月16日(火)～27日(土)必着
- ②持参:2016年8月27日(土) 10:00～16:00で受付

(4) 科目提供大学数、提供科目数、受講科目数、出願者数

	科目提供	提供	出願科目 数	出願者数				一人あたり 併願科目 数	受講 許可 者数
				<実数>		<延べ数>			
				(前期)	(後期)	(前期)	(後期)		
2016	31大学	314科目	154科目 前期149科目	814名	28名	1,578名	32名	1.9科目	1,292名
	2機関								
2015	34大学	449科目	178科目 前期174科目	809名	10名	1,921名	25名	2.4科目	1,743名
	2機関								
2014	34大学	373科目	172科目 前期159科目	698名	18名	1,701名	47名	2.4科目	1,525名
	1機関								
2013	36大学	428科目	194科目	506名	16名	1,074名	40名	2.1科目	-
	1機関								
2012	36大学	469科目	228科目	596名	18名	1,265名	62名	2.1科目	-
	1機関								

- 単位互換提供科目数と同様に、各提供科目により提供科目が整理された。
- 一方、それにより出願延べ人数の減少が見られるが、実人数は増加している。
- 幼保特例プログラムが2014年度から始まった当初は出願者数が増加した。開設3年目となる2016年度には、受講対象のうち未受講者が減少していることから「述べ数」等が減少するなど一定の影響が出ている。

(5) 出願者の年代

年代	男性	女性	合計	割合	2015年度	2014年度
20代以下	0	1	1	0.1%	0.1%	0.2%
20代	5	66	71	4.4%	6.3%	3.1%
30代	20	142	162	10.1%	9.9%	4.2%
40代	23	138	161	10.0%	13.6%	9.0%
50代	85	163	248	15.4%	14.3%	18.6%
60代	396	249	645	40.1%	35.6%	47.3%
70代	184	94	278	17.3%	18.3%	16.3%
80代以上	37	7	44	2.7%	2.0%	1.3%
合計	750	860	1610	100.0%	100.0%	100.0%

○昨年度同様に男女とも60代の出願者が最も多く、全体の40.1%を占めている。

(6) コース別出願状況

分野	提供科目数		出願のあった科目		出願者数(人)	
大学講義(A～I)	268	85.4%	122	38.9%	621	38.6%
(上記のうちeラーニング科目)	(7)	—	(1)	—	(1)	—
市民教養講座(J)	38	12.1%	24	7.6%	243	15.1%
京都力養成コース(K)	8	2.5%	8	2.5%	746	46.3%
合計	314		154	49.0%	1610	

○提供される講座の約85%が大学講義である。大学講義は出願があった科目のうち約80%を占める。

○市民教養講座の提供数は増加傾向にある。(2016年度38講座←2015年度33講座←2014年度13講座)

一方、市民教養講座の出願率は減少傾向にある。

(出願のあった科目数:2016年度34講座←2015年度30講座←2014年度13講座)

○京都力養成コースは昨年から2講座減少したが、全講座に出願があった。

(7) 京都力養成コース出願状況（前期のみ出願）

科目名	提供大学・機関	定員	出願者数	充足率
京都学講座「京の文化遺産～未来につなぐ日本のたからも」	大学コンソーシアム京都	250	464	185.6%
「表現力」を磨いて京都から新たな文化発信を③ 詩×俳句	平安女学院大学	20	20	100.0%
日本酒の心美体 ～伏見酒と和食の力の未来図～	放送大学	25	71	284.0%
京都・博物館都市のまちづくり～まちなかミュージアム学芸員育成～	京都外国語大学	10	6	60.0%
大学が育んだ京都—京都・大学ミュージアム連携発の「京都力」	京都・大学ミュージアム連携	20	51	255.0%
京都東山の寺社と権力・民衆—多様な資料と手法によるアプローチ—	京都産業大学	30	51	170.0%
祇園祭の深遠を学び、鉾町を探索する	龍谷大学	20	47	235.0%
東本願寺を知り尽くす	大谷大学	30	36	120.0%
合計		405	746	184.2%

○本コースは財団が科目補助金を支給し、京カレッジのオリジナル講座として開講している。

○全体で405名の定員のところ、746名の出願があった。

(昨年度は定員460名のところ、628名が出願)

(8) 幼保特例プログラム科目への出願状況（前期のみ出願）

科目名	提供大学	定員	出願者数	充足率	2015
教育制度論	大谷大学短期大学部	110	61	55.5%	83
保育者論	大谷大学短期大学部	110	65	59.1%	79
保育臨床相談	大谷大学短期大学部	110	58	52.7%	72
保健と食と栄養	大谷大学短期大学部	110	8	7.3%	41
相談支援	京都ノートルダム女子大学	110	14	12.7%	20
教育課程論	京都光華女子大学短期大学部	100	55	55.0%	89
乳児保育	京都光華女子大学短期大学部	50	0	0.0%	23
乳児保育	京都西山短期大学	50	7	14.0%	25
福祉と養護	京都西山短期大学	110	6	5.5%	41
保育内容指導法	京都西山短期大学	110	60	54.5%	74
合 計		970	334	34.4%	547

○「幼稚園免許状又は保育士資格取得のための特例制度」に基づく特例講座として2014年度から開講している。

○開始初年度の2014年度は854名の出願があった。以下のとおり減少傾向にある。
2015年度 546名(308名減) 2016年度 334名(212名減)

(9) 各大学の科目提供数と出願状況

大学名	大学講義	公開講座	計	出願科目	出願者数	出願率
池坊短期大学	3	0	3	1	2	33.3%
大阪医科大学	0	0	0			
大谷大学	4	1	5	5	45	100.0%
大谷大学短期大学部	6	0	6	5	195	83.3%
華頂短期大学	1	0	1	1	2	100.0%
京都大学	0	0	0			
京都外国語大学	1	1	2	1	6	50.0%
京都外国語短期大学	1	0	1	1	3	100.0%
京都学園大学	7	1	8	2	7	25.0%
京都教育大学	12	3	15	13	67	86.7%
京都経済短期大学	0	0	0			
京都光華女子大学	17	0	17	8	67	47.1%
京都光華女子大学短期大学部	0	0	0			
京都工芸繊維大学	2	0	2	1	1	50.0%
京都嵯峨芸術大学	0	0	0			
京都嵯峨芸術大学短期大学部	0	0	0			
京都産業大学	18	6	24	11	174	45.8%
京都女子大学	0	0	0			
京都市立芸術大学	17	2	19	7	15	36.8%
京都精華大学	0	0	0			
京都西山短期大学	5	0	5	5	79	100.0%
京都造形芸術大学	13	2	15	15	73	100.0%
京都橘大学	14	5	19	7	76	36.8%
成美大学短期大学部	0	0	0			

京都ノートルダム女子大学	16	0	16	10	29	62.5%
京都府立大学	6	0	6	0	0	0.0%
京都府立医科大学	0	0	0			
京都文教大学	14	0	14	0	0	0.0%
京都文教短期大学	5	0	5	1	2	20.0%
京都薬科大学	2	0	2	2	4	100.0%
種智院大学	4	0	4	4	37	100.0%
成安造形大学	0	0	0			
京都聖母女学院短期大学	0	0	0			
同志社大学	11	0	11	8	14	72.7%
同志社女子大学	11	0	11	5	9	45.5%
花園大学	6	0	6	2	6	33.3%
佛教大学	3	0	3	2	2	66.7%
平安女学院大学	8	1	9	1	20	11.1%
平安女学院大学短期大学部	0	0	0			
明治国際医療大学	0	0	0			
立命館大学	26	20	46	18	26	39.1%
龍谷大学	30	1	31	12	60	38.7%
龍谷大学短期大学部	4	0	4	2	2	50.0%
京都華頂大学	1	0	1	1	1	100.0%
京都美術工芸大学	0	0	0			
福知山公立大学	0	0	0			
大学コンソーシアム京都	0	1	1	1	464	100.0%
放送大学(京都学習センター)	0	1	1	1	71	100.0%
京都・大学ミュージアム連携	0	1	1	1	51	100.0%
合計	268	46	314	154	1610	49%

(10) 大学リレー講座の実施について ※2016年度から新規開講し、2016年度は8大学より提供
各大学の特色を生かした、各大学の独自講座をリレー形式で開講する「京カレッジ大学リレー講座」を
2016年度にパイロット事業として開催している。受講者は、多様な教養講座を事前申込でなく、単発
で気軽に受講できる。現時点で5講座が終了し各50～80名の参加(上記受講者数には含まない)。

日程	時間	大学	テーマ(講師)	講義テーマの特徴
5月28日(土)	13:00～14:30	龍谷大学	“かおり”で会話する生き物たち(農学部教員)	・新規学部の農学部のPR
6月18日(土)	13:00～14:30	京都工芸繊維大学	京の伝統的発酵食品とピンピンコロリ型健康長寿社会(応用生物学系教員)	・建築・デザイン系以外の教育研究分野のPR
7月16日(土)	13:00～14:30	大谷大学	宗教と心理学の違いー特に仏教の視点を中心として(文学部教員)	・生涯学習プログラムの一部としての紹介と大学PR
9月17日(土)	13:00～14:30	京都嵯峨芸術大学	重要無形民俗文化財「嵯峨大念佛狂言」を楽しむ(芸術学部教員)	・生涯学習プログラムの一部としての紹介と大学PR
10月15日(土)	13:00～14:30	京都精華大学	「人文学の世界・人は何のために生きていくのか」(人文学部学部長)	・人文学部のPR
11月5日(土)	13:30～17:00	京都橘大学	京の都から発信する。京の都の災いの払いかたーそのとき、あなたは どうしますか？ー(健康科学部教員)	・新規学科である救急救命学科のPR
12月17日(土)	13:00～14:30	池坊短期大学	いけばなに見る日本美-他国にみない日本人の美意識-(文化芸術学部教員)	・生涯学習プログラムの一部としての紹介と大学PR
2月18日(土)	13:00～14:30	京都産業大学	‘重さ’を見る天文学(宇宙物理・気象学科教員)	・新規学科の宇宙物理・気象学科のPR

京（みやこ）カレッジ 大学リレー講座の中間総括と 2017 年度の開講について（報告）

2016 年度に新規事業として京カレッジ大学リレー講座を開始した。本年度はパイロット事業として実施しており 2 月までの期間で実施予定であるが、11 月より来期 2017 年度の事業として加盟大学への募集を行いたく、本実施状況を中間的に総括し、2017 年度の実施要項を報告する。

1. 2016 年度の実施状況について

(1) 参加大学（8 大学）と基本的な開講仕様 【資料 8 ①】

(2) 受講者数およびアンケートからみた受講者状況（ただし全 8 回講座の内、1～5 回講座の実施状況）

①受講者数

本講座の広報は、京カレッジ出願者実数約 850 名全員への広報と、中でも特に京都学講座受講者 280 名・受講不許可者約 180 名への個別情報提供を行い、HP・キャンパスプラザ京都内掲示での案内、毎月「市民しんぶん」（京都市発行）での広報で行った。2016 年度はパイロット事業として行い、それ以外に特段の広報も行わない中でも、毎回約 50 名～80 名の受講者となっている。

②受講者年齢層・男女状況

講義テーマ等により異なるが、概ね 60 才代（6 割）、70 才代（3 割）が中心の年齢層となっている。また、講義内容によって異なるがトータルでは男性が若干多い。

③受講者の住まい

概ね半数は京都市内からであるが、半数は京都市外、京都府外からの参加である。

④大学リレー講座への参加状況

毎回概ね半数が 1 回目の受講で、残り半数が複数回目の受講者であり、継続的しての受講も多い。

⑤大学リレー講座以外の生涯学習受講経験状況

当日の講座担当大学の講座受講経験は 1 割未満であるが、京カレッジ受講者（過去の受講経験を含むと思われる）は概ね半数、他大学・団体の講座受講経験者は 3 割程度である。このことから講座担当大学の講座を受けたことが無い参加者が多いと考えられ、新たな層への PR に効果があったと思われる。

⑥各講義の理解・講師や学習への満足度

第 3 回以外は各講義とも 8 割程度が「理解できた」「どちらかといえば理解できた」、「満足」「どちらかといえば満足」である。また毎回 6 割以上が記述式コメントに積極的に評価を記載していることから熱心な受講態度がうかがえる。

⑦今後受講してみたいテーマについて

関心度が高いと思われるのは、京都に関すること、宗教・哲学・心理学関係の他、歴史・文化・芸術、生活（食、健康、防災）、社会（法律、マスメディア、国際）、産業（伝統産業）、京都に関することなどだが、自然科学系（化学、農学、薬学、医学）への要望も多数あった。懸念していたテーマに統一感がないといった意見は見当たらなかった。各大学が色々なテーマで実施することについては概ね参加者の期待どおりと言える。また宗教をテーマとして宗教系大学がリレー講義するなど興味深い提案もあった。

⑧その他として、京都学講座（7/16 土 10：00-11：30）のあった同日の大学リレー講座（第 3 回、13：00～14：30）は、参加者が他講座より京カレッジ受講経験者の回答が 10～20 名程度多かった。同日リレー講座テーマによるが、同日の直後でもあり京都学受講者が参加し易かったとも考えられる。

以上の受講者アンケートからわかることについて、京カレッジ受講経験者を中心にこれまで各大学の市民講座等の受講経験がない層への PR になっていること、また受講者は学習意欲が高いこともあり概ね各講義への満足度は高く、分野も宗教・哲学・歴史や京都に関することはもとより、自然科学を含めた幅広い

い分野での各大学の特徴ある教養講座の実施が期待されている。

(3) 各大学からの実施報告書からのコメントより

①参加の目的について

生涯学習講座の広報や大学全体の PR（大谷大学、京都嵯峨芸術大学）の他、新設学部（龍谷大学農学部）やこれまでも展開しているが市民の認知度を上げたい特徴（京都工芸繊維大学応用生物系、京都精華大学人文学部）の PR をする目的での活用がみられた。

②参加者層については、普段の大学実施講座への参加者より高齢者層が多いと感じた大学が複数あり、受講者アンケート回答とあわせると新規の市民層へのアピールには繋がったと思われる。

③全参加大学からキャンパスプラザ京都の立地と講義施設については良い点としていただいた。一方、会場の使用開始から講義開始までの受付準備時間に余裕がないこと、参加者数が期待より少なかったこと、事前申込制でないことから配付資料の必要部数や大学としての広報判断が困難であったとのコメントがあった。

以上から、大学リレー講座は参加大学にとって生涯学習事業の PR のみならず、大学の新たな取り組みを市民へアピールする場としても期待されるものとなっている。また、改善が必要な点として開始時間や広報面等が挙げられる。

3. 2017 年度の実施方針について

これらの状況から、加盟大学が市民にアピールしたい分野の教養講座をリレー形式で実施する方法は、今後も学習意欲の高い市民を対象とした学習の場の提供と、各大学が行う生涯学習事業や大学活動の認知度向上に効果があると考え、2017 年度も実施する。

実施にあたっては以下の考え方で、別紙の実施要項にて行う。

(1) 改善点・変更点

①毎回一定の充実感ある講座としては、100 名程度が参加する講座とすることが望ましいと考える。そのため、財団の予算・体制都合の範囲ではあるが、2017 年度では、チラシ・ポスターの改善を行い、学習意欲の高い市民が情報を求めて来訪する市の各施設や生涯学習コーナー等での広報強化や、それらチラシ等を各大学で実施する市民講座参加者への配付など大学側と共同した広報等によって、現在の 1 回毎の受講者規模からの人数的拡大を見込めると考える。また、市民新聞掲載や財団 web・掲示板等での広報はこれまで同様継続する。なお、引き続き次年度にむけて広報改善の検討を行う。

②講義開始時間について、受付準備時間の確保のため、13:00 受付開始、13:30 講義開始、終了 15:00 の 90 分を基本とする。

③受講者アンケートについて、講座担当大学が引き続き受講者への情報提供ができるよう、受講者の内、資料送付希望者は氏名・住所を記載できるような様式にする。

④実施日について、京カレッジ生他が比較的参加し易いと考え土曜日で継続する。ただし、2017 年度は京カレッジ「京都学講座」の年間 10 回講座について土曜日の午前・午後で 1 日 2 回実施となることから、京都学講座講義日以外で予め指定した日を基本にして募集を行うこととする。

なお、事前申込方式については、大学リレー講座を市民が気軽に参加ができる講座として開講する方針で行っており、開始から一定期間はそのまま事前申込を行わないで実施する。これについては引き続きの検討課題とする。

(2) 実施補助制度（継続）

キャンパスプラザ京都施設使用料（会場・機材含む）は免除とし、講師料他運営経費補助として 2016

2016 年 11 月 11 日（第 2 回）

年度同様の 21,137 円を開講大学へ財団より支給することとする。

(3) その他

リレー講座中、教室前に当該年度実施大学の市民講座資料コーナーの設置も本年度と同様に行う。

4. 2018 年度以降の実施について

今年度新たに教育事業企画検討委員会の下に設置する予定の生涯学習事業検討会議にて、京カレッジおよび各大学の生涯学習事業との大学連携による事業の在り方を議論する中で、2018 年度の大学リレー講座の実施方針について検討する。

以 上

【2017 年度】^{みやこ}京カレッジ「大学リレー講座」実施要項

公益財団法人大学コンソーシアム京都

<実施目的>

大学リレー講座について、学習意欲の高い市民を対象とした学習の場の提供と、各大学が行う生涯学習事業や各種の特徴ある教育研究活動への市民の関心を高めることで、市民の学習機会の拡大と加盟大学の生涯学習事業の発展に繋がることを目的に実施する。方法は、多くの市民が関心に応じて気軽に参加できるリレー形式の講座とする。

対象は、京カレッジを利用する学習に意欲的な 60～70 才代を中心とした市民層が中心であり、アンケート等から、期待されているテーマは京都に関する事項、宗教・哲学・歴史・文化や、健康・食・生活、社会・伝統産業に関すること、また自然科学に関することが挙げられる。これらを参考に、各大学より、市民に PR したい公開講座等の生涯学習事業や、活動分野に係る特色あるテーマでの講義を提供していただきたい。

(1) 講座の運営

各大学の事務局と講師にて運営を行う。財団は当日の講義機材や受付の準備サポート等を行う。

(2) 内容

テーマは任意とし、各大学の得意分野、特に PR したい最近の取組みに係るテーマでの教養講座の提供をいただきたい。1 大学で 2 講座までの申請を可とする。

(3) 開講期間・時間帯・会場

2016 年 5 月から 2 月の間で月 1～2 回程度の開講とする。時間帯は土曜日の 13:30 から 90 分の講義を基本とする（受付時間は 13:00）。講義日は別表の日程を基本として申請する。ただし、必要な場合はこれ以外の土曜日についての相談も受ける。会場はキャンパスプラザ京都 4 階第 2 講義室（定員 289 名）を予定する。

(4) 参加申込方法・受講料

事前申込は不要、受講料は無料とする。

(5) 運営経費補助

キャンパスプラザ京都施設使用料（会場・機材含む）は免除とし、講師料他運営経費補助として 2016 年度同様の 21,137 円を開講大学へ財団負担で支給することとする。実施後の担当大学からの実施報告書（様式有）の提出を受けて補助金の支払いを行う。

(6) 財団による広報

チラシ・ポスターについて、学習意欲の高い市民が情報を求めて来訪する京都市施設の生涯学習コーナー等の広報を強化する。あわせて講座実施大学他へ、大学が実施する生涯学習講座参加者へのチラシ配付等の協力を依頼する。その他、京都市・市民しんぶん掲載や財団 web、掲示板等での広報を行う。

(7) 大学リレー講座への応募方法・締め切り

別紙「参加票」を提出。締め切りは【2016 年 12 月 13 日（火）】。

(8) 採用件数

10 件（申請がこの件数を超える場合は、新規申請大学、先着順、1 大学 1 件の条件を優先事項に採用する。）

(9) その他

- ①講義資料は担当大学にて基本 100～120 部を準備するとし、状況によって調整する。万一当日不足した場合は財団も追加印刷に協力する。余った場合は財団で預かり講座以降で希望する市民に配付する。
- ②司会進行原稿は統一的なフォーマットを財団で用意し、内容にあわせて担当大学で作成する。
- ③受講者アンケート様式は統一的なフォーマットを財団で用意し、受講者の希望で担当大学資料の送付のための氏名・連絡先の記入を可能とする項目他、希望項目を担当大学と調整し財団で用意する。
- ④当該年度の担当大学の市民講座チラシ・パンフレットを毎回の大学リレー講座時に自由配布する。

(10) 備考

2018 年度の実施方法については 2017 年度の実施状況をみて検討する。

(11) 参加申請様式

別紙のとおり「参加票」にて、下記へ申請する。

以 上

別表

2017 年度大学リレー講座 実施可能日 （※以下はすべて土曜日）

5 月 27 日

6 月 10 日、6 月 17 日

7 月 15 日

8 月 5 日

9 月 9 日、9 月 30 日

10 月 7 日、10 月 21 日、

11 月 11 日、11 月 25 日

12 月 2 日

1 月 20 日、1 月 27 日

2 月 3 日、2 月 10 日、2 月 17 日

注) なお施設上の都合等から実施可能日について一部変更することがあります。ご了承ください。

【参加票申請先、問い合わせ先】

公益財団法人 大学コンソーシアム京都 教育事業部（京カレッジ担当）
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ルキャンパスプラザ京都
TEL : 075-353-9140 FAX : 075-353-9121 E-mail : tg@consortium.or.jp
(窓口時間 火～土 9:00～17:00)

2016 年 11 月 11 日 (第 2 回)

応募： 年 月 日

2017 年度 京カレッジ 大学リレー講座参加票

【提出締切 12/13 (火)】

大学名：_____

京カレッジ大学リレー講座に下記のとおり講座提供を希望します。

講座タイトル (※1)		
担当教員		
概要 (100 字程度) (※2)		
連絡先 (※3)	部署名	
	担当者氏名	
	電話番号	
	E メール	
希望日・時間、 他連絡事項 (※4)		

※1 一般にわかりやすい講座タイトル(主題・副題)をつけてください。

※2 講座を計画する現在の内容をお書きください。案内誌等に掲載します。ガイドに掲載する文章の校正を来年 1 月にお願いします。

※3 今後の事務連絡先についてお書きください。

※4 要項「講座実施可能日」の中から希望日を選んでください。実施可能日以外の日程希望やその他財団への連絡事項があればお書きください。

※5 2 つの講座の開講を希望する場合は本様式を 2 つ作成し、「講座タイトル」に「第 1 希望」がどちらかわかるよう記載してください。

<申し込み先> メールまたは FAX で応募してください。

大学コンソーシアム京都 京カレッジ担当 TEL : 075-353-9140

Eメールの場合: tg@consortium.or.jp / FAX の場合: 075-353-9121

受付印	受取印	備考
-----	-----	----

報告

2016 年 3 月 2 日 次長会議（第 12 回）
2016 年 3 月 9 日 運営委員会（第 11 回）
（起案：教育・施設管理事業部）

みやこ
京カレッジ「大学リレー講座」の新規開講について（報告）

大学コンソーシアム京都の中期計画「第 4 ステージプラン」において、生涯学習事業（京カレッジ）の課題のひとつとして、「他機関の生涯学習事業との連携による広報体制の確立」が挙げられている。第 4 ステージプラン策定時の加盟大学のヒヤリングにおいても京カレッジは「大学をアピールする非常に有益な事業」と考えられており、また、2015 年度の京カレッジは出願者が昨年度から約 200 名増加し、延べ数で約 2,000 名に近づきつつあるなど市民の関心は高まっている。

この中で、加盟校の生涯学習事業の連携をテーマに、生涯学習事業大学間連携推進ワーキンググループ（2015 年 6 月 11 日）での意見交換、および京カレッジ企画検討会議（2015 年 10 月 28 日）の議論を踏まえて、教育事業企画検討委員会（2015 年 11 月 4 日）において、2016 年度より「京カレッジ大学リレー公開講座」の実施と講座に対する補助内容が承認された。

この承認を受けて、加盟大学に対し講座の募集を行った結果、この度 8 大学より申請があったので、本事業を以下のように実施する。

1. 開講の目的

キャンパスプラザ京都の立地を生かし、市民が気軽に大学の公開講座に接する機会を創出する。併せてこの京カレッジと加盟大学による生涯教育事業との連携で、大学および京都市による生涯学習事業の新たな展開を促進する。

2. 講座の基本仕様

(1) 講座テーマ

加盟大学・短期大学は、其々が行っている生涯学習講座事業をもとに、各大学の得意分野での任意のテーマでの講座を提供する。

(2) 講座の運営・開講場所

各大学独自で通常行っている運営方法を基本にキャンパスプラザ京都にて行う。

(3) 開講期間・時間帯

2016 年 5 月から 2017 年 2 月の間、基本時間帯を各月の第 3 土曜日 13:00 から 90 分の講義としつつ、初年度ということもあり、可能な調整を行い企画する。

(4) 参加申込・受講料

申込み、受講料は不要とする。

3. 2016 年度開講するリレー講座

日程	講座開講 大学	テーマ	講座概要	担当教員
5 月 28 日(土) 13:00～14:30 ※開催日変更	龍谷大学	“かおり”で会話する生き物 たち	植物の出す“かおり”(匂い)が言葉となって、匂いを出した植物と他の様々な生き物とがコミュニケーションしていることを自身の研究結果をもとに紹介する。	塩尻 かおり (農学部 講師)
6 月 18 日(土) 13:00～14:30	京都工芸 繊維大学	京の伝統的発酵食品とピン ピンコロリ型健康長寿社会	超高齢化社会を迎え、医療費・介護費用の増大は深刻な問題である。これらの支出を抑え、活動的に長生きする「ピンピンコロリ型」の健康長寿社会を目指す上で、京都の伝統的発酵食品が担う役割と可能性を解説する。	井沢 真吾 (院工芸化学研 究科 応用生物 学系 准教授)
7 月 16 日(土) 13:00～14:30	大谷大学	宗教と心理学の違いー特 に仏教の視点を中心として	近年、宗教と心理学が協同して、現代の人々の様々な心の悩みに応えていこうとする動きが顕著になりつつあるが、果たして宗教と心理学とは等値とみなされ得るも	新田 智通 (文学部 仏教 学科 講師)

			のなのだろうか。この問いに、特に仏教の視点から迫りたい。	
9月17日(土) 13:00～14:30	京都嵯峨 芸術大学	重要無形民俗文化財「嵯峨大念佛狂言」を楽しむ	嵯峨野の古刹清凉寺に伝わる「嵯峨大念佛狂言」は壬生狂言、千本ゑんま堂狂言とならび、京都の三大念佛狂言のひとつに数えられている。この講座ではその成り立ちや、面についての話をまじえながら鑑賞のポイントを解説する。	芳野 明 (芸術学部 教授)
10月15日(土) 13:00～14:30	京都精華 大学	「人文学の世界・人は何のために生きていくのか」	人文学とは、過去の文献をひもとき、自分が生きる社会へと目を向ける学問である。そして、自分が生きるこの社会の課題を見つけ、その解決方法を模索するための学問である。混迷する現代社会における生き方・行き方についてウスビ・サコとともに考えていきたい。	ウスビ・サコ (人文学部 教授)
11月5日(土) 13:30～17:00 ※開催日時注意	京都橘大 学	京の都から発信する。京の都の災いの払いかたーそのとき、あなたはどのようにしますか？ー	国際観光都市京都では、自然災害のみならず人為的災害の危険も多く存在する。本講座では、災害対策の専門家を講師に迎え、過去の災害を実例として取り上げながら、救命活動で起こった問題や災害対策の基本的な考え方などを紹介する。また本講座を通して、市民として災害発生時に何をすればよいか、遭遇しないためにはどうしたら良いのかについても考えていきたい。	西本 泰久 (健康科学部 救急救命学科 教授) 他
12月17日(土) 13:00～14:30	池坊短期 大学	いけばなに見る日本美-他国にみない日本人の美意識-	形に残ることのない「いけばな」は、人から花、花から人へ、常に時代のトレンドをその形に映しながら現代に受け継がれてきた。「いけばなに見る日本美」と題し、デモンストレーションを交えたいけばなを通して、他国にみない日本人の美意識を再認識する。	土屋 郁剛 (文化芸術学科 教授)
2月18日(土) 13:00～14:30	京都産業 大学	‘重さ’を見る天文学	宇宙で最も重要な力「モノの‘重さ’＝重力」が引き起こす豊かな現象と、直接測ることのできない天体の‘重さ’を、如何にして見ることから導き出すのかについて、現代天文学の多様な知見とともに解説する。	米原 厚憲 (理学部 教授)

4. 経費補助について

開講の目的から、キャンパスプラザ京都使用料は免除とし、21,137円（講師料補助 11,137円、運営費補助 10,000円を目安とした金額）を開講大学へ支給する。

5. 広報について

2016年度京カレッジ生募集ガイドに掲載を行う。また、本事業の市民向け広報を検討する。また、各講座において、本年度参加大学の生涯学習事業関連資料を参加者に提供できるようにする。

6. 今後について

本事業について2016年度はパイロット事業として行う。それ以降の開講については参加状況や各種アンケートから判断する。

以 上